

## 題材の目標

- (1) 構図や動き、コマ割り、時間の経過など、造形的な特徴や効果などを基に、伝えたい内容を全体のイメージで捉えることを理解している。カメラの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。
- (2) 伝えたい場面やイメージなどを基に、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、コマ割りや構図の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。伝えたい場面やイメージなど、全体の調和や洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
- (3) 主体的に伝えたい場面やイメージなど、全体的な調和や洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などを考えたり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しをもって創造的に表したりする学習活動に取り組もうとしている。

## 標準的な展開例

【準備等】タブレット端末、参考資料、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 映像表現の手法を知り、主題を基に構想を練る。</p> <p>★印象に残る映像には、どのような工夫がされているだろう。</p> <p>○映像表現の魅力について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私の心を離さない大村市」 長崎県大村市移住・定住促進 PR 動画</li> </ul> <p>○映像制作の手順や撮影方法の種類を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の撮影ショット 「ロング」「ミディアム」「アップ」</li> <li>・カメラの動きや位置の工夫 「パン」「チルト」「トラック」</li> </ul> <p>○伝えたい内容から発想を広げ、強く表したいことから主題を生み出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマを考える。</li> <li>・時間や内容を決める。</li> <li>・資料を集める。</li> </ul> <p>2～4 主題を基に、制作する。</p> <p>★表現したい映像の完成形を想像しながら制作をしよう。</p> <p>○構成台本を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起承転結や画面の構図、時間やセリフを考える。</li> </ul> <p>○構成台本に沿って、必要な場面を撮影する。</p> <p>○編集作業をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像を繋ぎ合わせる。</li> <li>・BGMや効果音を入れる。</li> <li>・ナレーションやテロップを入れる。</li> </ul> <p>○修正箇所がないか確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次元コードを読み取り、映像表現の造形的な特徴に着目させる。</li> <li>・映像作品を鑑賞し、その工夫や造形的な効果について話し合わせることで、表現の良さに気付かせる。</li> </ul> <p>【評】伝えたい場面やイメージなど、全体の調和や洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2次元コードを読み取り、技法について動画で確認させる。または、教科書下p 52～53を参照して説明をして、表現方法の定着を図る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不特定多数の人に伝えることを想定し、社会との関わりを考えさせる。</li> <li>・形や色彩などの効果と美しさを総合的に考えて構想させ、多様な受け手が抱く印象などを考えさせる。</li> </ul> <p>【評】伝えたい場面やイメージなどを基に、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出す活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に作業を進められるように、必要な映像素材を確認させる。</li> <li>・撮影途中で新しい気付きやアイデアが出た時には、構成に戻って考え直すことで、より分かりやすい内容になることがあることを伝える。</li> <li>・人物を撮影したり、公共の場で撮影をしたりする場合には、許可が必要であることを確認する。無断で撮影したり、後悔したりすることは、「肖像権」やプライバシーの侵害になるので、マナーを守って撮影をす</li> </ul>

<p>3 鑑賞会を行う。</p> <p>★鑑賞会を行い、作品について深く捉えてみよう。</p> <p>○作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について発表し合う。</p>	<p>ることを意識させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や動画、絵画、音楽などは、「著作権法」で保護されていることを伝えるなど、メディアリテラシーについて触れる。</li> </ul> <p>【評】構図や動き、コマ割り、時間の経過など、造形的な特徴や効果などを基に、伝えたい内容を全体のイメージで捉える活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】カメラの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表わす活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】主体的に伝えたい場面やイメージなど、全体的な調和や洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などを考えたり、意図に応じて自分の表現方法を追求したりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作者がどのような意図で何を工夫したのかを読み取りながら、主題について考えさせる。</li> <li>・伝える相手、社会との関わりなどから、目的や美しさなど、表現したいことを総合的に考えさせる。</li> </ul> <p>【評】伝えたい場面やイメージなど、全体の調和や洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>
---	---

【 備 考 】

本題材は、伝えたいメッセージや情報などから主題を生み出し、動画の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して表現する。デジタル機器の普及により、映像メディアを活用することは、表現の幅を広げ、さまざまな表現の可能性を引き出すために重要である。映像ならではの特徴を深く考えさせ、それらを効果的に生かし、多くの人に伝わる表現になるように工夫させることが大切である。